



おちに 11月号

新宿区立落合第二小学校

「いのちをいただく」

校長 山貝 正海

10月26日(金)午後、待ちに待った稲刈りを行いました。4月の田起こしから5年生が丹精込めて育ててきたお米です。今年もJA山形おきたま青年部の高橋様、田中様のご協力をいただきました。まーくん、としちゃんの愛称で親しまれているお二人から、とてもよく育っているとお褒めの言葉とともに、「いのちをいただく。」というお話がありました。

「5月、田植えの時に10cm足らずだった苗が、今は1m近く育ち豊かに実っていますね。みんなが成長して大きくなるということは、生きていくということ。同じように今、この稲も生きて成長している。いのちがある。それを『刈る』ということは、今日、皆さんの手でその『いのちを断つ』ということです。私たちは肉にしても魚にしても、米も野菜もみんな、そのいのちをいただいて生きていくのです。食事のときに『いただきます。』というのは、作ってくださった方々に感謝することももちろんですが、そのいのちをいただいて、自分たちが生かしてもらっている。そのことに感謝する。ということです。そんな敬虔な気持ちを忘れないでください。」そういった内容でした。

やさしい語り口の中に深い思いを込めた含蓄ある言葉。農業を生業としている方の信念というか、魂に触れる思いがいたしました。多くの方々や物事との関わりを通して子どもたちは大きく成長していきます。総合的な学習の時間をより豊かな学びとしてくれる、貴重な体験とすることができました。

エピソード1：この夏、水田には、いなごが相当な数いました。毎年のことかと思っていましたら、「初めて見ます。」というのです。よくよく聞いてみると、昨年稲刈りのとき、都会の子どもたちに見せてあげようと、山形からいなごを数匹お土産に連れてきて、本校の水田に放したのだそうです。きっとそれがここで産卵をし、越冬したのだでしょうとのことでした。納得しました。びっくりです。

エピソード2：稲刈りの途中、子どもたちは、かまきりの卵を発見しました。かまきりがいても別段不思議ではないと思ったわけですが、終了後、担任からこんな話を聞きました。「そういえば、いつだったか、Aくんがかまきりを近くの公園で捕獲してきて何匹か放していました。Aくんによれば、かまきりは、お米にとって害虫となる虫を駆除してくれる益虫なのだそうです。」さすが、昆虫にめっぽう詳しいAくん。お米の栽培に対して、そんな取り組みもしていたのか。と感心させられた発見でした。

11月の生活目標

◎せきにんをもって仕事をしましょう。

- ・あとかたづけをきちんとしましょう。
- ・かかりの仕事をきちんとしましょう。
- ・自分から進んで手伝いをしましょう。
- ・外で元気よく遊びましょう。



11月の行事予定



週	月	曜	行 事	予 定
B	11月1日	木	音楽朝会 読書月間始	
	2	金		SC来校
	3	土		
	4	日		
A	5	月	全校朝会 係打ち合わせ②	
	6	火	青空給食 いっぱいあそぼうでい PTA運営委員会(10:00~)	SC来校
	7	水	委員会 安全指導	
	8	木	児童集会 前日準備(6年生以外4時間授業)	
	9	金	学芸会1日目(児童鑑賞日)	SC来校
	10	土	学芸会2日目(保護者・来賓鑑賞日) 5時間授業(給食あり)	
	11	日		
B	12	月	振替休業日	
	13	火	全校朝会	SC来校
	14	水	プラネタリウム(3年) 避難訓練 クラブ	
	15	木	就学時健康診断 特水時程4時間授業	
	16	金		SC来校
	17	土		
	18	日	PTA卓球大会落三小	
A	19	月	全校朝会 あいさつ運動始	
	20	火		SC来校
	21	水	特水時程4時間授業 1年2組・5年1組研究授業(5校時)	
	22	木	給食運営委員会 あいさつ運動終	
	23	金	勤労感謝の日	
	24	土	PTAバレーボール	
	25	日		
B	26	月	全校朝会 個人面談①(5時間授業)	
	27	火	個人面談②(5時間授業)	SC来校
	28	水	音楽朝会 2年1組(4校時)2年2組(5校時)研究授業	
	29	木	音楽の集い 個人面談③(5時間授業)	
	30	金	個人面談④(5時間授業)	SC来校
	12月1日	土		
	2	日		
A	3	月	全校朝会 避難訓練 個人面談予備日	

※「SC来校」とは「スクールカウンセラー」が本校に勤務している日(10:00~16:45)です。

「学芸会」

学芸的委員会 奥 佳代

学芸会のテーマ

～咲かせ感動の花 輝かせ個性の星を★多～

このテーマのもと、落二小の子どもたちが一生懸命練習に取り組んでいる学芸会が、

11月 9日(金)＜児童鑑賞日＞

10日(土)＜来賓・保護者鑑賞日＞

に開催されます。

学芸会は、日頃の学習の成果を発表する場であるとともに、子どもたちの素敵な可能性を見つめられる場でもあります。自分たちで考え、工夫し、演じる中にきっと生き生きとした子どもたちの姿や満足げな表情をご覧いただけることでしょう。舞台せましと活躍する子どもの姿、道具作りや裏方仕事に精を出す子どもの姿、子ども一人一人の成長の姿をご覧になり、実感してください。

舞台上で演じる子どもたちと会場の人たちが一体となることで、感動の花が咲き、個性の星を輝かすことができたなら、きっとすてきだと思います。

学校の体育館が夢の世界へと変わる瞬間をお見逃しなく……！！



「読書月間」

図書担当 竹中 遥香

校庭の木々も色づき、「読書の秋」到来です。

落二小では、年間を通して朝会や集会のない日に朝読書の時間を設けています。10分間という短い時間ですが、全児童がそれぞれに選んだ本を手朝の貴重な時間に読書を楽しんでいます。

11月は読書月間として、通常の朝読書や図書館スタッフの佐藤園生先生による読み聞かせに加え、学級担任以外の教職員や図書委員会児童、図書ボランティアの方々による読み聞かせを計画しています。また、夏に購入した図書の貸し出しも始まり、新しい本を手にする機会も増えることと思います。このような活動を通して、より一層読書活動の定着を図っていきたいと考えています。

ご家庭でもぜひ「親子読書」の取り組みへのご協力をお願いいたします。お子さんが読むのを聞いていただいたり、家族で一緒に本を読む時間をもったり、本を紹介し合ったり……。さまざまな方法で、子どもたちと豊かな「読書の秋」を楽しんでいただきたいと思います。

☆エコキャップ回収終了のお知らせ☆

今月をもってエコキャップの回収は終了しました。

長い間ご協力ありがとうございました。

「若葉学級の教室から」

若葉学級担任 松山 三穂

朝晩肌寒い日が続き、落ち葉が色づき秋の深まりを感じさせます。秋といえば、食欲の秋、スポーツの秋、読書の秋など様々な秋がありますが、子どもたちに「11月といえば…？」と聞いてみると「学芸会！」という元気な声が返ってきました。そう、芸術の秋。2年に一度の学芸会が近づいています。

今年の学芸会では、若葉学級は1年生から6年生まで24名で「ブレーメンの音楽隊」を演じます。台詞練習では一人一人が大きな声で言えるように練習を行い、劇中の歌の練習は音楽の時間に何度も歌って覚えるようにしています。思わず歌いたくなってしまいうりずみカルな楽曲なので、休み時間についつい口ずさむ子どもも多く、周りの子どもたちもつられて合唱している微笑ましい光景も見られます。体育館での舞台を使った練習では、立ち位置や動き方など覚えることも大変ですが、上級生が下級生を優しくリードしながら練習を続けています。図工の時間には小道具作り。「だんだん本物らしくなってきた！」と夢中になりながら作業を進め、形にする楽しさを感じながら一つ一つ心を込めて作り上げています。

子どもたちに学芸会に向けての意気込みを聞いてみると、「台詞をはっきり大きな声で言えるようにする。」「緊張するけれど台詞を忘れないようにする。」「歌を大きな声で歌う。」「見ている人を楽しませて喜んでもらえるように頑張る。」など、本番をしっかりと意識していることが伺えます。大きな舞台、眩しいスポットライト、大勢の観客…普段とは違う環境に戸惑う子どももいますが、本番に向けて精一杯練習を積み重ねています。若葉学級の子供たちが心一つにして全力で演じる「ブレーメンの音楽隊」をどうぞご期待ください。

「楽しいクラブ活動」

クラブ活動担当 今泉 悠乃

4年生からクラブ活動があります。本校では、運動、アート、音楽、科学、ホビー、パソコンの6つのクラブがあり、子どもたちの興味や関心に合わせたクラブを自分で選んで活動しています。

運動クラブは、サッカーやソフトバレーボールなどのスポーツを元気いっぱい楽しんでいます。アートクラブは、自分たちの興味に合わせ、気持ちを込めて作品を作っています。音楽クラブは朝や放課後一生懸命に練習を行い、金管楽器や打楽器を用い心を一つに演奏し、区の音楽会などでも発表しています。科学クラブでは、科学的な工作を作ったり、自分たちがしたい実験を本などで調べながら実験したりしています。ホビークラブでは、手芸や調理活動に楽しく取り組んでいます。パソコンクラブでは、名刺やカレンダーなどをオリジナルで作っています。

2月には、3年生のクラブ見学があります。いきいきと活動する上級生の姿を見学し、自分に合ったクラブを見つけ、学校生活をより一層充実したものにしたいです。